

# 野生動物（シカ）の資源化・有効活用 による共生システム構築のための 微生物研究

私たちが取り組んでいます！



南正人（代表者） 平健介 竹田志郎 川原井晋平

## 【研究チーム】

代表者：南 正人（獣医学部 動物応用科学科 野生動物学研究室 准教授）  
 メンバー：平 健介（獣医学部 獣医学科 寄生虫学研究室 准教授）  
 竹田 志郎（獣医学部 動物応用科学科 食品科学研究室 講師）  
 川原井 晋平（附属動物病院 小動物臨床研究室 講師）

## めざすこと（研究目的）

新たな循環型野生シカの管理システムを市町村に作ることに挑戦

## やること（研究方法）

### シカの個体数の急増による生態系への影響



捕獲技術者の減少とシカの生態系への影響増加



市町村が管理捕獲を行って捕獲したシカ肉を使ってペットフードを開発

## わかること・できること（成果）



野生シカを資源としたペットフードを販売し、捕獲技術者の後継・育成が可能になる。シカの生態系への影響が減り個体数管理ができる

## こんなふうに研究しています！

食物アレルギーのイヌ



食事をシカ肉を基にした加工ペットフードに変えて原因を回避



糞便中の腸内細菌叢を調べる。



## キーワード解説

**食物アレルギー：**食べ物に対して過敏となって皮膚炎を生じる病気。過敏となる食べ物を与えなければ症状は生じない

**腸内細菌叢：**腸の中に共生しているたくさんの細菌のこと。近年、健康との関係が明らかにされつつある